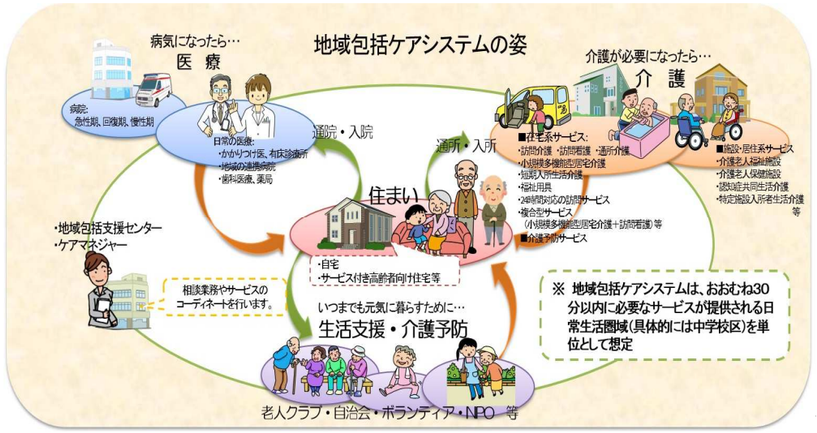
令和3年11月10日　発行

まこと通信

まこと通信は、「まこと」とご利用者様・ご家族様の情報共有のひとつとして発刊しております。まことの提供サービスを紹介し、実施している内容に対して少しでもご理解とご協力をいただき、よりよい介護サービスの提供に努めて参ります。発刊は毎月10日を予定しています。

生活支援

介護も保育もご利用者様の生活支援をしています。お客様のご要望をお聞きし、事業所でお約束したサービスをきちんと提供するということです。
「生活支援」とはどういうことか。



インターネットで検索すると、生活支援員や地域包括ケアシステム(図.厚生労働省より)がヒットする。
新型コロナ感染症予防の観点から、事業所内への立ち入り制限はもちろんのこと、外へ出かけて他者・他機関と関係性を作ることも大きく制限いたしました。
国民の73.7%がワクチン接種2回完了しています。(11月5日.首相官邸報告より)

	全体		うち高齢者（65歳以上）		うち職域接種※3
	回数	接種率	回数	接種率	回数
合計	192,078,918	—	65,296,686	—	19,078,083
うち１回以上接種者	98,716,956	77.9%	32,784,897	91.7%	9,769,376
うち２回接種完了者	93,361,962	73.7%	32,511,789	90.9%	9,308,707

オンラインを活用した会議や講習会、面会といったものは身近になりましたが、図に示された地域包括ケアは介護と医療の連携といったところでは、受診・入退院の受入れ、ワクチン接種や往診など以前よりもやりにくさを痛感しました。オンライン診療の体制が整備されていく中で、これらを国主導で整備していただかなければ、地域包括ケアシステムは絵に描いた餅で終わり、地域の中の支援を必要とされる方々はさらに困難な状況になると予測されます。
地域においても、例えば、日頃お世話になっている「釧路太平洋太鼓保存会」様も50周年記念公演を1年遅れで開催されました。講演参加はまだコロナ禍であるためご遠慮させていただきましたが、Facebookを通して、「躍動的・感動的」な様子を拝見させていただき嬉しく感じました。
「まこと」は、感染予防に努めながら、地域との関係性再開にこれから再度取り組んで参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

小規模まこと　ほのぼの日記

「一日、一笑」を目標にまことに来ると毎日がレクリエーション活動のように楽しんでいただけるよう試行錯誤で頑張っています。

ちょうちん工作

ハロウィンにちなんで、ペーパーの芯に折り紙を貼り付け、目や口を付けて、かぼちゃとお化けの提灯を作りました。「何だか、怖いね」と言う一言も。イラストが素敵ですね。

壁面飾り

運動会の飾り作りを喜んで手伝ってくださいました。赤、青、黄の花模様を貼っている様子もいいですね。1枚1枚カラフルな出来栄えに拍手。

選手宣誓

今月はスポーツの秋、ということで運動会を実施。「え～恥ずかしいから、嫌だよう。」と言われながらも、元気よく、選手宣誓の大役を引き受けてくださいました。ありがとうございます。

玉入れ

カゴの代わりに傘を逆さまにしてみました。「よーいドン」の合図とともに赤玉、白玉が飛んできて、持ちきれないほどに。「ひと～つ、ふた～つ。」数えるのも大変でした。

パンバイキング①

焼きそば、卵、ジャム、の具材で、調理パン作り。好きな具材をそれぞれのせていきます。料理の得意なご利用者様は進んで職員の分も作ってくださいました。ありがとうございました。

パンバイキング②

「出来たよ。見て、見て。」とみせてくださった笑顔が素敵で、思わずシャッターを押してしまいました。皆さん美味しいとペロリと完食されました。

吉田の奮闘記

気が付けば、もう11月ですね。日が暮れるのが早くなり、朝も明るくなるのが遅くなってきました。朝は薄暗いのと、冷え込んで寒いのもあり、なかなか布団から出られずにいます。もう少し…もう少しだけ…と思いながら二度寝をしている毎日です。
さて10月初めに、青陵中学校・明輝高校の生徒さんの就業体験がありました。普段なら、まことに来てもらい、ご利用者様とお話を楽しんだり一緒にゲームをしたりと交流するのですが、このご時世もあり交流が難しいため、パソコンのリモートでお話やゲームをしました。ご利用者様から生徒さんに「将来は何になりたいですか？」と質問をすると、介護の仕事がしたいという生徒さんもおり、「卒業したら、是非まことに来てください。待っています」と声を掛けてくださっていました。11月にも、就業体験を予定していますので、リモートではありますが交流を楽しみにしています。
先日選挙がありましたが、当日の投票に行くのが難しかったので、ご利用者様と一緒に期日前投票に行ってきました。係の方に案内してもらいながら無事に投票しました。「これで安心」「あー、良かった」との声があり、今までの習慣にしていたことの一つとしてお手伝いが出来たかな…と感じました。
まことの面会制限ですが、少しずつ緩和していくこととなります。面会時間は短いのですが、久しぶりにゆっくりとお話されてはいかがでしょうか？お待ちしております！

小規模やよい　ほのぼの日記

喜びや楽しみはもちろん悲しみも共有しながら、それぞれの個性を大切に生活を送っていただけるように、安心・安全をモットーにサービスの提供に努めます。

秋の運動会①

10月10日に秋の大運動会を開催しました。最初は選手宣誓から始まりました。「私たちは」と元気な声で、開幕しました。

秋の運動会②

パン食い競争ではなかなか取れず苦戦しながら「やっと取れた！」と楽しみながら行われていました。

秋の味覚①

今日は、食欲の秋と題し焼き芋レクを行いました。さつま芋とじゃが芋を炭火で焼いていきます！「早く焼けないかな！」と楽しみにされていました。

秋の味覚②

焼き芋が出来た後は温かいうちにパクリ！「おいしい！」とたくさん食べられていました。「出来立ては一番いいね」と喜ばれていました。

さつま芋でお菓子作り①

10月31日はハロウィンということで皆さんで仮装をしました！「似合ってる？」と1枚パシャリ！楽しまれていました

さつま芋でお菓子作り②

職員に「トリックオアトリート！」と言いお菓子をゲット。「美味しそうなお菓子をもらったよ！」と。皆さんで15時のおやつに頂きました！

山田の奮闘記

気温もぐっと下がって参りました。事業所の窓から見える日の出が5時すぎに、とても綺麗です。夕日よりも朝日の方が一日の始まりとして元気になります。

報告にございます通り、「運動会」に「焼き芋レク」と、皆さまとても楽しんでご参加頂けたようです。また、卒寿をむかえられたご利用者様には、このコロナ禍ではございましたが、玄関先面会にて、多くの面会者が来られ、ご利用者様はとても喜ばれておりました。

一日も早く、コロナが落ち着き、面会も外出も出来るようになるといいなと思っています。ご利用者様の様子を見て、活動量が少ないのではと思っています。皆様のご様子は、やはり部屋にいる時間が少し多いなと感じています。できましたらリビングに出てきていただき、他のご利用者様と談話したり、トランプをしたり、将棋をしたり、ゲームをしたりして過ごしていただけないかと感じています。一日のスケジュールは1階と2階では30分程度時間に違いがございますが、内容は同じです。起床5時、朝食7時、体操・お茶9時、11時昼食、体操・おやつ3時、夕食5時となっています。昼寝は30分程度にしていただき、「夜よく眠るようにしましょう」とは言いましても、8時には皆さん眠るとしましたら、3時4時には目が覚めることになると思います。ご利用者様の中には、23時過ぎまでテレビを見ている方もいらっしゃるので、5時に起きるのは大変そうです。

グループホームまこと　ほのぼの日記

☆天気の良い日は外に出掛けよう！家の中でも、何か楽しい事はないかな？
事前に計画した行事は少ないのですが、思い立ったが吉日！

就労体験

学生さんとオンラインで交流をしました。旗上げゲーム等をし、初めての体験でしたが楽しまれていました。

合同練習

忘年会に向けて合唱練習をしています。今年は「合わせるの難しいね」との声が･･･練習あるのみ！

秋の味覚

秋と言えば、焼き芋が食べたくなる時期ですよね。炭火でじっくり焼いた芋は甘く美味しくて「また食べたい！」とリクエストされていました。

たこ? 焼き作り

たこ?焼き作りをしました。残念ながら「たこ」は入っていませんが、変わり種でも美味しい！若干の焦げ目も、ご愛嬌ですよね。

日向ぼっこ

秋風が冷たい中、暖かい日もあり「気持ちよさそうだね」と声が。ベランダに出て、日向ぼっこをしました。

女子会

窓際のソファに集まり、楽しそうに話をされていました。何を話してたのか、終始笑い声が聞こえていました。

柴田の奮闘記

本格的に気温も下がり、朝晩の冷え込みも始まってきました。気付けば、もう11月、今年も残りわずかです。これからが冬本番ではありますが、毎年のことながらやはり寒いですよね。 さて、ここ数日、釧根地区でもコロナウィルス感染者は0（ゼロ）の日が続いております。北海道全体を見ても10人を下回る数字が続き、とりあえずはひと安心という所でしょうか。この感染症が流行り出し、既に1年と10カ月。面会制限や外出制限がこの期間設けられております。楽しみにしていたご家族との外出や外食もできず、皆さんそれぞれに我慢をする生活でした。なかなかに息が詰まる毎日の中、ホーム内でのレクリエーションにも、頭を悩ませています。毎日のレクリエーションはもちろんのこと、それでも何とか、毎月1つは大きなレクリエーションを、レク委員を主体に企画・立案・開催をしてくれています。これもなかなかに大変で、小道具や飾りつけ、ゲーム等の内容やランチに至るまで、皆さんが安全に楽しめるようにと、事前準備に神経をすり減らしています。レク委員の陰ながらの努力のおかげで、こうして毎月、通信に掲載するような活動が行われています。レクリエーションも大事な介護の一つである事を認識しながら、今月は運動会を開催します。次月の通信をお楽しみに。

グループホームやよい　ほのぼの日記

　ご利用者様、一人一人の要望に全力で向き合い、常にご利用様本位のケアを行います。職員一人一人がご利用者様の笑顔溢れた暮らしを支援していきます。

リモート

　この日は皆さんで介護のお仕事に興味のある明輝高校の生徒さんたちとリモート会話を楽しみました。しっかりとした生徒さんたちにとても感心しておられました。

散髪

　2ヵ月に1度の訪問美容の1枚です。「今日はどんな髪型にしてもらおうかな」と心も躍ってしまいます。

お手伝い

　こちらのご利用者様は今月よりご入居されました。この日は「俺、やか？」とさっそく掃除機がけを手伝ってくださいました。どうもありがとうございます。

ともだちの輪

　体操での1枚。皆さん楽しそうに輪になっております。仲睦まじく笑って日々暮らしているのが一番いいですよね。

秋の大運動会その1

　秋の大運動会を開催しました！皆様は玉入れ競争に参加し、「それ！」「入れ！」と楽しそうにボールを投げられておりました。

秋の大運動会その2

　こちらはパン食い競争での一幕です。なかなかパンを口でかじるのが難しく皆様四苦八苦しておられました。最後はおやつの時間に美味しくいただきました。

石黒の奮闘記

　今年もインフルエンザワクチン予防接種の時期となり、医療機関の協力を得て、ご利用者様のワクチン接種が終了しています。去年は全国でほとんどインフルエンザの流行が聞かれませんでした。手洗い、手指消毒、マスクの着用で抑える事が可能なことが分かります。今年も感染対策の徹底でインフルエンザを抑えていきたいものです。
　話は変わりますが、今年も忘年会が中止になり、施設内で忘年会＆クリスマス会を行う事になりました。ご利用者様の余興は西方様の口上から始まり、合唱を行います。日ごろのレクに合唱練習の時間を設け、少しずつではありますが、声が出てきています。縮小とは言え来年に繋げる為に行事を行う事は大切なこと。新規ご利用者様も入居されだいぶご利用者様の層に変化が出てきています。
　先日帰宅を希望されるご利用者様がおりました。入居され約1か月、毎日「家に帰らせてくれ!」「家が気になる!」とおっしゃっています。職員には帰れない理由を統一し対応に当たりますが、ご本人は納得しません。まだ認知症状が軽度であり、自分の事はほとんど行える方で理解力はありますが、耳が聞こえにくく言い返すことが大半です。先日、ご家族様とご本人と私の3人でお話をし、帰れない理由をお伝えしました。ご本人様は涙を流されていましたが、「はっきり言われて踏ん切りがついた。よろしく頼むな。」と話されています。その後「帰れない事はわかっていたんだ。」と話され表情がいつもと違いスッキリした様に見えました。認知症状の方の対応は人それぞれで同じ対応を取ればいいというものではありません。個別に対応し本人が納得して生活が出来る環境を整える事が大事ではないかと思います。

小さなデイサービス緑ヶ岡　ほのぼの日記

「我が家スタイル」の緑ヶ岡デイサービスの日常です。今月も笑顔の絶えないご利用者様との触れ合いを綴って参ります。「お客様第一主義」を念頭に、職員一人ひとりが心配りをマメに行い、心から愛情をもってご利用者様に接して参ります。

昼食お手伝い　①

　昼食の材料を持ち歩くと、自ら「手伝うかい」と声を掛けてくださり、レタスを食べやすい大きさに、ちぎって下さいました。

昼食お手伝い　②

　この日の昼食は、ご利用者様からのリクエストで、稲荷寿司です。お手伝をして下さるご利用者様同士、「こう言う仕事が好きなのよ」と、話されておりました。

秋の風物詩

　ご利用者様から頂いた大きなほおずきと、職員が公園で見つけた栗を並べてみました。子供の頃の話で盛り上がっていましたね。

殿方対決

　ペットボトルの蓋で作ったオセロゲームです。赤色にひっくり返す方と、緑色にひっくり返す方。さぁ～どちらの色が多く染まったでしょう。

ミニゲーム大会①

　コロナ禍の為、企画していた運動会が中止となってしまったので、ご利用者様に、少しでも体を動かして頂こうと、ミニゲーム大会を実施いたしました。

ミニゲーム大会②

　運動レクリエーションで、ミニパットゴルフやペットボトルボーリングを行いました。ご利用者様からは、「難しかったけど、楽しかったよ」と喜んで頂きました。

髙橋の奮闘記

　11月に入り、寒さが増して来ました。先日、市街を離れ車を走らせると、すっかり秋も深まり山の木々が秋色に変化し、沿道のもみじの木が見事に色づき、通り過ぎる一瞬の紅葉狩りを楽しみました。日常の生活の中では気づけないちょっとした感動と休息を味わえました。新米管理者の私事と言えば、周りの職員に助けられ、ご利用者様、ケアマネージャー様に支えられながら、駆け足で1ヵ月が過ぎてしまいましたので、少しでも余裕を持ち業務に就ける様、勤めて行きたいと思っております。引き続き宜しくお願い申し上げます。
　今月のレクリエーションは、チーム対抗ミニゲーム大会を実施しました。種目はパットゴルフとボーリング大会です。職員が試行錯誤で作り上げたゴルフコースとご利用者様に作って頂いたゴルフクラブを使い、ゴルフが趣味でコースに出てプレーしていた方、パークゴルフに夢中になり全道大会まで出場経験のある方など会話は弾み広がっていきます。相手の打ち方を見る眼差しも真剣そのものです。一方、ボーリング大会では、ボーリングのピン作りからご利用者様に参加して頂き、ペットボトルに赤と白のビニールテープを巻き、皆さん真剣にボールの投げ方や球の速度などについて細かく分析し話し合われていました。ストライクは何名？ホールインワンされた方はいたかしら？いやいや、結果はどうであれご利用者様からのこのお言葉が聞けたので職員一同大満足です。「楽しかったね！また、やりたいね！」

小さなデイサービス大町　ほのぼの日記

『ご利用者様と心をかよわせ、共に生活を支えあう』を、モットーにスタッフ一同、日々頑張っております。

大町デイ大運動会①

10月20日(水)に第5回大町デイ大運動会を開催しました。赤組と白組に分かれ気合いのハチマキをしていざ勝負！皆さん、ハチマキがとてもお似合いで素敵でした。

大町デイ大運動会②

この写真は的当てをしている様子です。50点、80点、100点となっており、皆さん高得点をたたき出していました！とても盛り上がり、楽しまれていました。

大町デイ大運動会③

大運動会の後は、皆さんにメダルをプレゼント！とても喜んでいただきました。今年も怪我無く楽しく大運動会を開催できました。来年もお楽しみに！

おやつレク

今日のおやつはホットケーキ！材料を混ぜるお手伝いをしていただきました。美味しくな～れ！美味しくな～れ！

ハロウィン

ハロウィンのリースが完成しました。とても可愛いでしょ！コーヒーフィルターに色を塗ったり、かぼちゃの飾りに顔を描きました。お家に飾ってくださいね。

温泉旅行

高校生時代、書道が好きだったというご利用者様。温泉旅行と書いてみました。とても達筆で羨ましい限りです。

堤の奮闘記

11月に入り、街路樹も葉を落とし紅葉の季節に終わりを告げ寒さは一層厳しくなり、すぐそこには冬の気配を感じる今日この頃。寒さが厳しくなるにつれ、体調を崩されているご利用者様も出て来られているかと思われます。当事業所内でも、うがい手洗いを徹底して行っていきたいと思っております。

さて、10月20日に第5回大町デイ大運動会を開催させていただきました。昼食後会場設営をしている中、職員からご利用者様に組決めの発表をし、その後は、職員は紅白帽を被りご利用者様はハチマキを巻き選手宣誓を行った後パン食い競争、的あて、ボーリング・玉入れを行いました。今年は圧倒的に白組の優勝となりましたが、皆様の白熱して楽しそうに競技を行う姿を見せていただきました。運動会終了後は冷たい飲み物を飲まれた後、パン食い競争でゲットしたパンをおやつとして頂きました。そして、職員お手製のメダルを贈呈させていただきました。おやつ後はお疲れになったのかウトウトされているご利用者様が数名見られました。皆様お疲れ様でした。

また、今週はおやつレク週間としてご利用者様とおやつ作りをさせて頂きました。10/18　芋団子　10/19　ホットケーキ　10/21　あんこロール　10/22　どらやき　10/27　鈴カステラと美味しいものがたくさん。ご利用者様も「美味しい、美味しい」とお代わりをされる場面も見られました。さて、12月は、いったいどんな行事が待っているのでしょうか。今から大変楽しみでなりません。

まこと保育園　ほのぼの日記

安心安全な保育を提供し、保護者とともに歩みます。
家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切に育んでいきます。
子どもの笑顔・保護者の笑顔・保育士の笑顔を目指します。

さくら組

子ども達の仮装準備が終わり、保育者も仮装しようとカチューシャを出すと興味津々だったので、付けてあげると嬉しかったようで“どう？”と見せていました♪

ハロウィンパレード

地域の方々との交流に少しドキドキして表情は硬いながらも、お菓子を受け取ると手を振ったり、お辞儀をしてしっかりとお礼をしていましたよ！

すずらん組

ポリ袋に自分で目や鼻、口を貼り、かぼちゃの衣装を作りました！衣装を着てお菓子を貰いに行くことを伝えると、喜んで着てくれて可愛かったです♪

ハロウィンパレード

お菓子が貰えるのを楽しみに歩き、お店の前に行くと、緊張していました。「お菓子もらっていいよ」と声を掛けると、手を伸ばして、大事に持っている姿がとっても可愛かったです♪

すみれ組

早く行きたい気持ちを押さえて、他のクラスが出掛けるのを静かに待ってくれましたよ。「目覚ましや～」のオバケが気に入ってもらえたようで嬉しいです♪

ハロウィンパレード

コロナ対策として密を避け、お店一件に付き代表一名が受け取ることに！順番も待つことが出来、地域の方のご厚意で追加で受け取れることがわかると、飛び跳ねて喜んでいましたよ♪

佐々木の奮闘記

秋の地面には色づいた葉が積もっており、子ども達はその上を歩いて『サクサク』『カサカサ』となる音に足を止め、お散歩もなかなか進まない程「自然の落とし物」がいっぱいで、子ども達を楽しませてくれています。長引いた高熱での風邪が治まり、子ども達も元気に戻ってきたと思ったその後にRSウイルスが流行り出し、保育園も寂しい10月でした…。

中旬に予定していた親子レクリエーションも延期となりましたが、10月29日（金）予定されておりましたハロウィンパレードは天候にも恵まれ、全員で参加する事ができました♪お手製の衣装を身にまとい、『可愛いねぇ～』というと、自慢げにどのクラスの子ども達も衣装を広げて見せてくれました。お友達や先生と手を繋ぎ、ご近所を歩いてお菓子を貰いに行きました。さくらさんは人見知りで泣いてしまう場面もありましたが、しっかりお辞儀は出来ました。すずらんさんとすみれさんは、さくらさんの倍の距離を歩きましたが、お菓子効果でしょうか！みんなとっても良い笑顔で保育園に戻って来てくれました！

キャリアアップ支援研修

『 感染予防と対策について～クラスター発生から学ぶ対策～ 』

令和3年9月4日 NPO法人 日本医療福祉介護協会主催 社会福祉法人 札幌恵友会　特別養護老人ホーム 福寿園の施設長 渡邊一史様を講師に迎え、『感染症対策について～クラスター発生から学ぶ対策～』と題したZoom講習会を行いました。渡邊様は新型コロナウイルスのクラスター現場に大きく携わり、その経験を詳しく写真を交えたスライドで色々な観点らお話しくださいました。中には、現在、国や研究所から出されている実際の写真を詳しくご説明いただき、介護従事者に改めて認識させていただくとても貴重なお時間でした。

また、実際の経験から渡邊様が感じたこと、医療の観点から対策を行ったことをお話しいただき、新型コロナウイルスと闘う様子がひしひしと感じられました。渡邊様は受講生からの質問にもひとつずつ丁寧にご回答いただき、より新型コロナウイルスへの理解を深める、とても学びと力になる講習会となりました。参加者からは「テレビなどでは分からない、より圧迫した雰囲気と臨場感を読み取れる、大変貴重な講習会でした。」との声が上がりました。

『 不足する介護人材を確保するには 』

令和3年10月2日（土）エスプリリンク株式会社 代表 齋藤賢之様とエスプリリンク株式会社 認知症サポーター 細川弥生様による『「不足する介護人材を確保するには』と題したZoom講習が行われました。現在、介護業界では人材不足によりサービスを続けることが難しくなっている事業所が珍しくありません。外国人材に頼っていく方向性は着実に進めなければいけないのが現状です。今回は外国人介護人材の仕組みや課題についてお話頂きました。

齋藤様は、日本で働きたいと思っている外国人の方と企業とのマッチングや、双方が気持ちよく働いてもらうためのお世話などを行ってきて感じたことがあるそうです。それはコミュニケーションを取ることの大切さです。例えば、外国の方が「日本人は、外国人にだけ大変な仕事をさせて、自分たちは事務所で話してばかりいる」と訴えてきたことがあるそうです。日本人側に話を聞くと「外国人の方は読み書きすることが上手くできないので、記録等を書いたりする仕事は日本人側が担っており、その分事務所での作業が増えている」ということだったそうです。それを外国人の方に話すと納得したということがあったそうです。コミュニケーション不足は思い込んでしまったことがどんどん進んで行き溝ができてしまいます。それがチームワークの乱れとなってしまいます。双方が常にオープンに話ができる環境が必要だと話されました。

まことクイズ

～今月の問題～

この写真の建物の名称は何でしょうか？

1. 大喜湯春採店　　2. 天然温泉ふみぞの湯

3. 山花温泉リフレ　　4. ホテルグリンパークつるい

～先月の問題～

この写真の坂の名称は何でしょうか？

1. 萩倉坂　　2. 相生坂
3. ひぶな坂　　4. 舟見坂

答えは3番のひぶな坂でした。

職員紹介

高田亜美
（小さなデイサービス緑ヶ岡
介護職員）
９月６日入社

家庭的で、ご利用者様と職員の間に壁がなく、和気藹々として楽しく働きやすい職場です。ご利用者様の望みをしっかり聞き取り楽しく過ごして頂けるよう勤めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

武内明子
（小さなデイサービス緑ヶ岡
介護職員・調理担当）
９月１３日入社

慣れない職場で不安でしたが、職員の皆様に助けられ何とかやっています。献立や調理に専念し、ご利用者様に喜んでいただける食事を提供していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

ケアプランセンターまことからのお知らせ

新型コロナウイルス感染状況も落ち着き始め、段階的に緩和措置等が終了してきましたが、みなさんは外出の機会や人との交流等が減り、気持ちが落ち込んだり運動不足になったりしていませんか。これから寒い季節を迎え、感染の再拡大による第6波の到来も考えられます。一人一人が「うつらない、うつさない」ことを意識して過ごすことが大切になります。今後も元気に過ごすために、引き続き「三密」を避け、基本的な感染防止対策を行っていきましょう。

お一人暮らしのご年配の方、お身体の事や介護のことで悩んでいる事等、御座いましたらお気軽にご相談ください。

ケアプランセンターまこと　管理者 玉木
TEL 0154-68-5531 FAX 0154-68-5399

介護の仕事をご検討中の方へ！

４ヶ月間の就労体験。その期間に介護職員初任者研修を受講することで資格が取得できます。研修の受講料は、まことが負担いたします。まことは、介護職員をめざすあなたを全面的にサポートいたします！詳細は、ホームページをご参照ください。

お問い合わせ先　大町事務所　TEL 0154-44-7733 FAX 0154-44-7734
Email：matushita@makoto946.com （担当松下）
HP:http://makoto946.com

グループホームまこと

現在の空き状況

11月８日現在

施　設　名	空き人数	備　考	お問い合わせ先 TEL	担当者
小規模多機能型居宅介護まこと	3 名	通い可	0154-41-3633	吉　田
アシストリビングホームまこと	0 名		0154-41-3633	吉　田
グループホームまこと	1 名		0154-41-8355	柴　田
グループホームやよい	0 名		0154-42-2078	石　黒
小規模多機能型居宅介護やよい	3 名	通い可	0154-64-5210	山　田
アシストリビングホームやよい	0 名		0154-64-5210	山　田
小さなデイサービス緑ヶ岡	空き有り		0154-68-4850	髙　橋
小さなデイサービス大町	空き有り		0154-42-8377	堤

随時ご相談に応じておりますので、
どんな事でもお気軽にご連絡ください。

ま ごころこめて こ の住み慣れた場所で と もに築きます

発行：株式会社リハビリサポートまこと
住所：釧路市大町５丁目２番２１号　　電話：0154-44-7733 発行責任者：　代表　山田勝雄